

令和8年7月分 清水税関支署管内 貿易概況（速報）の要旨

1. 清水港

輸出総額は1,969億円（対前年同月比6.9%の増加、比率ベース：10ヵ月連続の増加）、輸入総額は1,368億円（同10.4%の増加、2ヵ月連続の増加）であった。差引額は601億円（同0.3%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「科学光学機器」、「船舶類」などは減少したものの、「写真用・映画用材料」、「非鉄金属」、「重電機器」などが増加した。

輸入は「液化天然ガス」、「金属鉱及びくず」などは減少したものの、「プラスチック」、「重電機器」、「その他の採油用種子」などが増加した。

地域別では、輸出は「アメリカ」、「アジア」、「EU」が増加した。輸入は「アジア」、「EU」が増加、「アメリカ」は減少した。

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額（▲は輸入超過）	伸 率
清水港	1,969億円	+6.9%	1,368億円	+10.4%	601億円	▲0.3%
	10ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名	金 額	伸 率				概 況 品 名	金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	写真用・映画用材料	75億円	+74.4%	輸 入	増加品目	(1)	プラスチック	71億円	+78.3%
		(2)	非鉄金属	62億円	+93.4%			(2)	重電機器	63億円	+44.5%
		(3)	重電機器	80億円	+34.5%			(3)	その他の採油用種子	35億円	+98.2%
	減少品目	(1)	科学光学機器	64億円	▲41.4%		減少品目	(1)	液化天然ガス	61億円	▲49.0%
		(2)	船舶類	2億円	▲93.4%			(2)	金属鉱及びくず	51億円	▲16.3%
		(3)	加熱用・冷却用機器	34億円	▲25.6%			(3)	衣類及び同附属品	5億円	▲65.4%
	主要地域増減	アメリカ、アジア、EUが増加					主要地域増減	アジア、EUが増加、アメリカは減少			

（参考）ドルレートは、161.83円（前年同月比11.2%、16.27円の円安）であった。

注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。

2. 田子の浦港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
田子の浦港	11億円	+0.3%	26億円	+33.6%	▲16億円	+71.2%
	3ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	写真用・映画用材料	7億円	+72.5%	輸 入	増加品目	(1)	パルプ	3億円	+68.1%		
		(2)	金属鉱及びくず	2億円	+6.9%			(2)	有機化合物	6億円	+4.7%		
		(3)	プラスチック	15百万円	2.3倍			(3)	バッグ類	9百万円	全増		
	減少品目	(1)	精油・香料及び化粧品類	17百万円	▲92.3%		減少品目	(1)	魚介類及び同調製品	24百万円	▲54.0%		
		(2)	糖類及び同調製品・はちみつ	24百万円	▲63.6%			(2)	とうもろこし	12億円	▲0.4%		
		(3)	ポンプ及び遠心分離機	10百万円	▲72.2%			(3)					
	主要地域増減	EU、アジアが増加、アメリカは減少					主要地域増減	EUが増加、アメリカ、アジアは減少					

3. 御前崎港

区 分	輸 出 額	伸 率	輸 入 額	伸 率	差引額 (▲は輸入超過)	伸 率
御前崎港	427億円	+1.7%	69億円	+15.6%	357億円	▲0.6%
	11ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加			

			概 況 品 名		金 額	伸 率				概 況 品 名		金 額	伸 率
輸 出	増加品目	(1)	楽器		33億円	+34.4%	輸 入	増加品目	(1)	自動車		42億円	+96.2%
		(2)	無機化合物		24億円	+45.9%			(2)	ポンプ及び遠心分離機		5億円	全増
		(3)	非鉄金属		1億円	+81.3%			(3)	調製石油添加剤		6億円	+33.0%
	減少品目	(1)	自動車		177億円	▲5.7%		減少品目	(1)	鉄鋼		4億円	▲45.3%
		(2)	二輪自動車類		13億円	▲28.9%			(2)	有機化合物		61百万円	▲45.2%
		(3)	自動車の部分品		84億円	▲4.8%			(3)	無機化合物		—	全減
	主要地域増減	アジア、EU、アメリカが増加						主要地域増減	アジア、アメリカが増加、EUは減少				

4. 静岡空港

輸出入実績なし